サイバーテックと住商情報システム、Curl と NeoCoreXMS で協業







XML DB の<u>サイバーテック</u>は2010年6月9日、<u>住商情報システム</u> (SCS) とアライアンスパートナー契約を締結、サイバーテックの「<u>NeoCoreXMS</u>」と、SCS のリッチクライアント「<u>Curl</u>」で協業する、と発表した。

Curl は、レガシーシステムやクライアントサーバシステム以上のユーザーの操作性や生産性を向上させる、クライアントサイド Web テクノロジー。既存システムと同様の複雑なユーザーインターフェイスを実現し、帳票レイアウト構築から印刷までクライアントサイドでできる。基幹系業務システムでは、国内450社以上で採用されている。

NeoCoreXMS は、XML データをスキーマレスでそのまま格納できるXML DB パッケージ。

今回、Curl と NeoCoreXMS の連携では、Curl で開発されたクライアントアプリケーションが Java ベースの Web アプリケーションを経由して、NeoCoreXMS に格納された XML データを参照する。

この組み合わせでは、クライアントアプリ側で入出力項目や表示項目を追加、変更する場合でも、Curl の開発環境で画面定義を修正するだけで、Web アプリケーションやデータベース側の変更が不要になる。